

August, 2008

**大貫恵美子 (Emiko Ohnuki-Tierney), 博士**

ウィリアム・F. ヴァイラス教授(William F. Vilas Professor)

ウィスコンシン大学マディソン校人類学部

**住所:** Dept. of Anthropology, Univ. of Wisconsin, Madison

5462 Social Science Bldg., 1180 Observatory Drive, Madison, WI 53706 USA

電話: 608-262-2866 ファックス: 608-265-4216 <eohnukit@wisc.edu>

ウェブサイト: [www.anthropology.wisc.edu/Ohnuki-Tierney/index.html](http://www.anthropology.wisc.edu/Ohnuki-Tierney/index.html)

連絡先 自宅電話: 608-222-4510 ファックス: 608-222-4344

### **客員教授歴**

アメリカ議会図書館クルーギ現代文化特別招聘学者。2008年5月7日 受任。

International Visiting Academic. オーストラリア国立大学(人類学部 & 太平洋・アジアの歴史学部). 夏, 2008 (declined)

オックスフォード大学セントアントニー校。シニアアソシエートメンバー。

2005年及び2006年 (辞退)

ベラージオ・ロックフェラー研究センター。レジデント.1998年10月1-31日。

カルフォルニア大学ロサンジェルス校。歴史学部/日本研究センター。ポールテラサキ Chair。2005年冬春。(辞退)

社会科学高等研究院。Professeur associé (1992年4月) Directeur d'études

Associé (1997年5月-6月。1998年6月。2002年5月。)

ミシガン大学。日本研究センター。トヨタ客員教授。1995年秋学期。

ハーバード大学人類学部。ライシャワー日本研究所。世界宗教研究センター (客員教授/シニアフェロー) 1993-1994年。

マンチェスター大学人類学部 1990年トリニテイ学期。ロードサイモン教授。

高等行動科学センター。スタンフォード。フェロー (1988-89年)

高等研究所。プリンストン。メンバー(1986-87年)

オックスフォード大学。日産日本研究所 (客員教授) セントアントニー校

(シニア・アソシエートメンバー) 1986年トリニテイ学期。

国立民族学博物館 (大阪) 準研究員(1979-1980年)。リサーチコンサルタント (1985-1990年)。

### **Honours**

アメリカ議会図書館クルーギ現代文化特別招聘学者。2008年5月7日受任。

アメリカ学士院正会員 (1999年より現在)。中西部支部役員 (2002年11月より現在)。

ウィリアム F. ヴァイラス 研究専任教授 (1988年7月より現在)。

ジョン・サイモン・ゲーゲンハイム・フェローシップ(1985-86年)。

## 賞

Kamikaze, Cherry Blossoms, and Nationalisms: The Militarization of Aesthetics.

Kiriyama 賞ノンフィクション部門の最終候補 5 本に残る。

Rice as Self--1993 Honorary Mention, Sociology & Anthropology, Professional & Scholarly Publishing Division, 米国出版社協会。

『日本人の病気観』サントリー学芸賞。1986 年 12 月。

H.I.ロムネス教授賞。1982 年。

## フェローシップと研究基金

ジョン・サイモン・グーゲンハイム・フェローシップ。

National Endowment for the Humanities

ベラージオ・ロックフェラー財団。

ウェナー・グレン人類学研究財団（現地調査、シニアスカラー、モロッコにおける学会のオーガナイザー）

国際交流基金

アメリカ国立科学財団（2 回）。National Sciences Foundation  
フルブライト。

## 現地調査

商品化とモダニティ。2005 年 11-12 月。2006 年 3 月。2007 年 4 月。

台湾原住民阿美族の予備調査。2007 年 4 月。

桜の象徴と神風特攻隊。東京と京都。1995 年 3-4 月。1996 年 1 月、3-4 月。

1997 年 6-7 月。1999 年 4 月。2000 年 7-8 月。2002 年 6 月。2003 年 5-6 月。2004 年 9 月。2005 年 12 月。

東京と大阪におけるマクドナルドやその他のファーストフード。1994 年 8-9 月。

脳死と臓器移植に対する態度。東京、大阪、神戸。1993 年 8 月。

日本における贈与交換。1992 年より継続中。

日本文化における米の象徴的意味。金沢、大阪、神戸、東京。1988 年 11-12 月。

1990 年 5-7 月。1991 年 4 月。

日本文化における猿と猿廻しの象徴意味。岡山、大阪、東京、筑波、札幌。

1980 年 4 月。1984 年 5-7 月。1987 年 5 月。

日本の都市における病気観と 3 つの医療制度。阪神間。1976 年。1979 年

2 月-6 月。1980 年 4 月と 5 月。

北海道に移住した樺太のアイヌ。1965 年 6 月。1966 年 5 月。1969 年 3-5 月。

1973 年 9-10 月。

デトロイトの中国人。1960-61 年。1963 年夏。

## 学術出版

### 著書

2006 *Kamikaze Diaries: Reflections of Japanese Student Soldiers*. シカゴ大学出版。  
227 頁。第 1 刷 2006 年 6 月。第 3 刷 2006 年 11 月。  
ペーパーバック 2007 年 3 月。

*Dzienniki Kamikadze: Poruszające Wyznania Japońskich Studentów. – Pilotów.*  
Wacław Sadkowski 訳 282 頁。2007 年 Fonanna (ワルシャワ) より出版。  
*Kamikaze Diaries* のポーランド語訳。

リスボンの Pedra da Lua によるポルトガル語訳 (In process)。Elvira  
Baryakina (代理) を通して Olimp (モスクワ) によるロシア語訳の契約。

2006 『学徒兵の精神誌』岩波書店 332 + 6 頁。第 2 刷 2006 年 4 月。第 3 刷  
2007 年 9 月。第 4 刷 2007 年 9 月。

2003 『ねじ曲げられた桜：美意識と軍国主義』602 頁。岩波書店。第 1 刷  
2003 年 4 月 22 日。第 5 刷 2006 年。

Lee Hyang-Chui 教授によるソウルの Momento の韓国語訳 2004 年。

2002 *Kamikaze, Cherry Blossoms, and Nationalisms: The Militarization of Aesthetics in  
Japanese History*. シカゴ大学出版。411 頁。キリヤマ賞ノンフィクション  
部門の最終候補 5 名に残る。

*La vera storia dei kamikaze giapponesi: La militarizzazione dell'estetica  
nell'Impero del Sol Levant*. 382 頁。Paravia Bruno Mondadori Editori. 出版のイ  
タリア語訳。2004 年。

1995 コメの人類学：日本人の自己意識 288 + 24 頁。岩波書店。

Hallym Academy of Sciences, Hallym University による韓国語訳。2001 年。

1995 『日本文化と猿』297 頁。平凡社。

1993 *Rice as Self: Japanese Identities Through Time*. 184 頁。プリンストン大学  
出版。第 3 刷 1995 年。

1987 *The Monkey as Mirror: Symbolic Transformations in Japanese History and Ritual*.  
269 頁。プリンストン大学出版。

1985 『日本人の病気観』350 頁。岩波書店。1986 年サントリー学芸賞受賞。

第 8 刷 2000 年。

1984 *Illness and Culture in Contemporary Japan: An Anthropological View*. 242 頁。  
ケンブリッジ大学出版。第 8 刷 2000 年。

1981 *Illness and Healing among the Sakhalin Ainu: A Symbolic Interpretation*. 245 頁。  
ケンブリッジ大学出版。 *The Ainu of the Northwest Coast of Southern Sakhalin*. 125 頁。ホルト・  
ラインハート&ウィンストン出版（ニューヨーク）。ウェーブランド出版社による再販。1984 年。

T. Pooh によるロシア語訳。 *Kraevedcheskii Biulleten* (1996 年 No. 1, 3-33 頁,  
No. 2, 57-105 頁, No. 3, 89-127 頁, No. 4, 35-77 頁)

1969 *Sakhalin Ainu Folklore*. *Anthropological Studies* No. 2. 183 頁。アメリカ人類  
学会。

1964 *The Detroit Chinese: A Study of Socio-Cultural Changes in the Detroit Chinese  
Community from 1872 through 1963*. 修士論文を製本したもの。119 頁。  
デトロイト公立図書館、UCLA 図書館等に所蔵。

### 共著

1979 『樺太自然民族の生活』 知里真志保・山本祐弘共著。 244 頁。 相模書房。

### 編集

1990 *Culture Through Time: Anthropological Approaches*. 330 頁。スタンフォード大  
学出版。

1982 *Symbolism and Cognition II*. Special Issue of *American Ethnologist* 9(4). With  
J.W.D. Dougherty, J.W. Fernandez and N. E. Whitten, Jr.

### 学術論文（翻訳、コメント、書評を除く）

「「死」を与えられた青春——学徒兵の「死」との決闘」 『思想の身体』 第 3  
（死の巻）。95-125 頁。中村生雄編。春秋社。

2006 Against "Hybridity": Culture as Historical Process. In, *Dismantling the East-West  
Dichotomy: Views from Japanese Anthropology*, Joy Hendry and Dixon Wong,  
eds. ラウトリッジ社。11-16 頁。

2006 日本文化研究の将来 -- 「地域」、「国」、「世界」の軸、及び文化の歴史化  
「地域」をどうとらえるか -- ローカル文化の継承と再創造 2006 年 3 月。  
成城大学民俗学研究所。 20-29 頁。

- 2005 Japanese Monarchy in Historical and Comparative Perspective. In, *The Character of Kingship*. Declan Quigley, ed. Berg 出版社. 209-232 頁。
- 2004 Always Discontinuous/Continuous and Hybrid by Its Very Nature: The Culture Concept Historicized. *Ethnohistory* 52 (1): 179-95 頁。
- 2004 Betrayal by Idealism and Aesthetics: Special Attack Force (Kamikaze) Pilots and their Intellectual Trajectories (Part 1). *Anthropology Today* 20(2): 15-21 頁。
- 2002 「大嘗祭と王権」。『天皇と王権を考える』 第5巻『王権と儀礼』 網野善彦 他編。41-67 頁。岩波書店。
- 2001 Culture, Society, Japan. In, *International Encyclopedia of the Social and Behavioral Sciences*. Edited by N. J. Smelser and P. B. Baltes. 7956-60 頁。Pergamon.
- 2001 East Asian Studies: Culture. In, *International Encyclopedia of the Social and Behavioral Sciences*. N. J. Smelter and P. B. Baltes, eds. 3954-57 頁。Pergamon.
- 2001 Historicization of the Culture Concept. *History and Anthropology* 12(3): 213-54.
- 1999 We Eat Each Other's Food to Nourish our Body: The Global and the Local as Mutually Constituent Forces. In, *Food in Global History*, Raymond Grew, ed. Westview Press. 240-272 頁。
- 1999 Ainu Sociality. In, *Ainu: Spirit of a Northern People*, W.W. Fitzhugh & C. O. Dubreuil, eds. National Museum of Natural History. スミソニアン協会。240-245 頁。
- 1998 A Conceptual Model for the Historical Relationship between the Self, and the Internal and External Others: The Agrarian Japanese, the Ainu, and the Special Status People. In, *Making Majorities*. D. Gladney, ed. Stanford: スタンフォード大学出版。31-51 頁(本文)。287-294 頁(注釈)。309-313 頁(参考文献)。
- 1998 Cherry Blossoms and Their Viewing. In, *The Culture of Japan as Seen Through its Leisure*. Sepp Linhard and Sabine Frühstück, eds. ニューヨーク州立大学出版。213-236 頁。
- 1997 McDonald's in Japan: Changing Manners and Etiquette. In, *Golden Arches East: McDonald's in East Asia*, James Watson, ed. スタンフォード大学出版。161-82 頁(本文)。230-34 頁(注釈)。

- 1997 The Reduction of Personhood to Brain and Rationality? Japanese Contestation of Medical High Technology." In, *Western Medicine as Contested Knowledge*, A. Cunningham and B. Andrews, eds. マンチェスター大学出版。 212-40 頁。
- 1997 The Ainu Colonization and the Development of "Agrarian Japan" -- A Symbolic Interpretation. In, *New Directions in the Study of Meiji Japan*, H. Hardacre, ed. E. J. Brill. E. J. Brill. 656-675 頁。
- 1996 The Anthropology of the Other in the Age of Supermodernity. *Current Anthropology* 37 (3): 578-80 頁。 評論記事。
- 1996 Selves and Others in Japanese Culture in Historical Perspective. In, *Narratives of Agency: Self-Making in Indian, Chinese and Japanese Cultures*. W. Dissanayake, ed. ミネソタ大学出版。 151-77 頁。
- 1995 Representations of the Monkey (Saru) in Japanese Culture. In, *Ape, Man, Ape-man: Changing Views Since 1600*, Raymond Corbey and Bert Theunissen, eds. ライデン大学。 297-308 頁。
- 1995 Structure, Event and Historical Metaphor: Rice and Identities in Japanese History. *Journal of Royal Anthropological Institute* 30(2) (1995 年 6 月): 1-27 頁。
- 1995 「日本文化の中の桜」 『植物の世界』 朝日新聞社出版局。
- 1994 Rice as Metaphor of the Japanese Self. In, *Paths Toward the Past*, R. Harms, J. Miller, D. Newbury, & M. Wagner, eds. アフリカ研究会出版。 455-72 頁。
- 1994 Two Observations of Japanese Religiosity and Rationality. In, *The 4th International Congress on Traditional Asian Medicine, Proceedings, Part I*: 13-74 頁。
- 1994 The Power of Absence: Zero Signifiers and Their Transgressions. *l'Homme* 130 (avril-juin), XXXIV (2):59-76 頁。
- 1994 Brain Death and Organ Transplantation: Cultural Bases of Medical Technology. *Current Anthropology* 35 (3): 233-254 頁。
- 1993 Nature, pureté et soi primordial: La nature japonaise dans une perspective comparative. *Géographie et Cultures* 7:75-92 頁。
- 1993 Ainu. In, *Encyclopedia of World Cultures*, Vol. V. P. Hockings, ed. Human Relations Area Files. G. K. Hall 社。 7-10 頁。
- 1993 Presence of the Absence: Zero Signifiers and Zero Meanings. *Semiotica* 96 (3/4): 301-08 頁。

- 1992 Vitality on the Rebound: Ritual's Core? *Anthropology Today* 8(5):17-20.
- 1991 The Emperor of Japan as Deity (Kami): An Anthropology of the Imperial System in Historical Perspective. *Ethnology* XXX (3): 1-17 頁。
- 1991 Embedding and Transforming Polytrope: The Monkey as Self in Japanese Culture. *Beyond Metaphor: Trope Theory in Anthropology*, J. W. Fernandez, ed. スタンフォード大学出版。159-189 頁。
- 1991 映画「タンポポ」にみる日本人の自己意識。札幌大学教育部研究リベラルアーツ No. 4: 108-18 頁。
- 1990 Monkey as Metaphor?: Transformations of A Polytropic Symbol in Japanese Culture. *Man* (N.S.) 25(1990): 399-416 頁。
- 1990 The Ambivalent Self of the Contemporary Japanese. *Cultural Anthropology* 5:196-215 頁。
- 1990 Introduction: The Historicization of Anthropology. In, *Culture Through Time*, E. Ohnuki-Tierney, ed. スタンフォード大学出版。1-25 頁。
- 1990 The Monkey as Self in Japanese Culture. In, *Culture Through Time*, E. Ohnuki-Tierney, ed. スタンフォード大学出版。128-153 頁。
- 1989 Health Care in Contemporary Japanese Religions. In, *Caring and Curing: Health and Medicine in the Eastern Religious Traditions*, ed. by L.E. Sullivan. マクミラン社。59-87 頁。
- 1987 「暮らしの中の健康、病気観」 『朝日百科—日本の歴史』 97:9/276-9/279.
- 1987 Ainu religion; Inao; Iresu-Huchi; Kamuy. *The Encyclopedia of Religions*, Mircea Eliade, ed. マクミラン社。 Vol. 1:159-61 頁。 Vol. 7: 147 頁。 Vol. 7:283-84 頁。 Vol.8 :245-46 頁。
- 1986 Cultural Transformations of Biomedicine in Japan--Hospitalization in contemporary Japan. *International Journal of Technological Assessment in Health Care* 2(2): 231-241 頁。
- 1986 Socio-Cultural Dimensions of Renal Transplants in Japan. *Health Policy* 6:279-282 頁。

- 1984 Monkey Performances -- A Multiple Structure of Meaning and Reflexivity in Japanese Culture. In, *Text, Play and Story*, E. Bruner, ed. Washington, D.C.: アメリカ人類学会。 278-314 頁。
- 1984 Native Anthropologists. *American Ethnologist* 11(3): 584-86 頁。
- 1982 When Paradigms Collide: Introduction to *Symbolism and Cognition II*. With Norman E. Whitten, Jr. *American Ethnologist* 9(4): 635-643 頁。
- 1981 Phases in Human Perception/Conception/Symbolization Process -- Cognitive Anthropology and Symbolic Classification. *American Ethnologist* 8(3): 451-467。
- 1980 Ainu Illness and Healing--A Symbolic Interpretation. *American Ethnologist* 7(1): 132-151 頁。
- 1980 「文化と分類--アイヌの空間観念を例として」 『思想』 No. 676。 1980年10月。 26-45 頁。 1980 Shamans and Imu: Among Two Ainu Groups--Toward a Cross-Cultural Model of Interpretation. *Ethos* 8(3): 204-228. Reprinted in, *Culture Bound Syndromes*, R. C. Simons and C. C. Hughes, eds. Dordrecht, Holland: Reidel 社。 91-110 頁。
- 1977 An Octopus Headache? A Lamprey Boil? Multisensory Perception of 'Habitual Illnesses' and World View of the Ainu. *Journal of Anthropological Research* 33(3): 245-257 頁。
- 1977 The Classification of the 'Habitual Illnesses' of the Sakhalin Ainu. *Arctic Anthropology* XIV(2): 9-34 頁。
- 1976 Regional Variation in Ainu Culture. *American Ethnologist* 3(2): 297-329 頁。
- 1976 Shamanism and World View--Case of the Ainu of the Northwest Coast of Southern Sakhalin. In, *The Realm of the Extra-Humans: Ideas and Actions*, A. Bharati, ed. Mouton 社。 175-200 頁。
- 1974 Another Look at the Ainu. *Arctic Anthropology* XI: 189-95 頁。
- 1973 The Shamanism of the Ainu of the Northwest Coast of Southern Sakhalin. *Ethnology* XII (1): 15-29 頁。 Abstracted in *Human Behavior* (June, 1973): 54-55。
- 1973 Mashio Chiri--Ainu Scholar of Ainu Culture and Professor of Linguistics. *American Anthropologist* 75: 868-876 頁。 藤本英夫氏との共著。 .
- 1973 Sakhalin Ainu Time Reckoning. *Man* 8(2): 285-299 頁。

1972 Spatial Concepts of the Ainu of the Northwest Coast of Southern Sakhalin. *American Anthropologist* 74(3): 426-457 頁。

1969 Concepts of Time among the Ainu of the Northwest Coast of Sakhalin. *American Anthropologist* 71:488-492 頁。

### 基調演説

"Historicization of Anthropology." The keynote address at the Israeli Anthropological Association, Be'er Shava, Israel. イスラエル人類学会。2007年5月9日。

Aesthetics, Idealism, and their Betrayal: Japan's Militarism in Cross-Cultural Perspective." 香港大学。第16回日本人類学会。2005年3月18日。

"Success of Kanpo in Contemporary Japan: Everyday Health Care and the Body." Conference on "Health, Illness and Traditional Medicine in East Asia." ワシントン大学ミズーリ大学合同学会。2006年10月6日。

"Culture and Agriculture: Agricultural Sustainability and Consumer Demands in Global Era." Conference on, "Sustaining East Asian Agriculture." ケンタッキー大学。2006年10月30日。

"Militarization of Quotidian Aesthetic." Conference on "War and Peace." 国際交流基金/総合研究大学院大学。2006年3月23日。

### その他の招待講演 (選抜ずみ。括弧内は回数)

アメリカ合衆国: シカゴ大学 (人類学部 [2回]、 Human Development Dept. [2回])。

ミシガン大学 (日本研究センター等 [6回])。カリフォルニア大学バークレー校 (人類学部、日本研究センター [3回])。カリフォルニア大学ロサンジェルス校 (日本研究センター [2回]、 フォークロアプログラム [1回])。ハーバード大学 [7回] (人類学部、 ライシャワー日本研究所、世界宗教研究センター)。スタンフォード大学 (人類学部)。ペンシルベニア大学 (社会学部、 Asch 政治民族紛争問題センター)。プリンストン大学 (人類学部 [3回])。イェール大学 [3回] (ロースクール、東アジア研究センター、人類学部)。ニューヨーク大学 (人類学部)。ニューヨーク市立大学大学院センター (人類学部)。コロンビア大学 (メディカルスクール)。ミネソタ大学 (人類学)。アイオワ大学 (人類学部、アジア太平洋研究センター [2回])、ローチェスタ大学 (人類学部)。行動科学高等研究センター。高等研究所。アメリカ自然史博物館。カーネギー カウンシル。

日本: 学士院。東京大学 (人類学部、医学部)。京都大学。大阪大学。

慶応大学。成城大学。総合研究所大学。国際文化会館。その他

イギリス: オックスフォード大学 (社会文化人類学研究所、セントアントニー校、セントキャサリン校、日産日本研究所[4回])。ケンブリッジ大学 (社会人類学部、キングスカレッジ、ロビンソンカレッジ [3回])。ロンド

ン・スクール・オブ・エコノミクス (人類学部 [2 回])。ユニヴァーシテイ・カレッジ・ロンドン (人類学部)。マンチェスター大学 (人類学部)。ダラム大学 (人類学部)。セント・アンドリューズ大学。

フランス: ソルボンヌ・École Pratique des Hautes Études。社会科学高等研究院  
École des Hautes Études en Sciences Sociales (5 回)。Centre d'Études

Transdisciplinaires – Sociologie, Anthropologie, Histoire (CETSAH)

イスラエル: ヘブライ大学 (歴史学部、社会学部、人類学部)。テルアビブ大学。  
ハイファ大学。

イタリア: ベニス大学。ベラージオロックフェラー研究センター。

台湾: 中央研究院学術活動中心 (Academia Sinica)。国立東華大學 (Dong  
Hwa University)

オランダ: アムステルダム大学 [3 回]。ライデン大学。

その他: マギル大学 (シンクタンク)。ウィーン大学。香港大学。

### 学会選任メンバーシップ

アメリカ学士院正会員。Fellow, American Academy of Arts and Sciences

英国王立人類学会員。Fellow, Royal Anthropological Institute of Great Britain and  
Ireland

英国社会人類学会員。Member, Association of Social Anthropologists of the  
Commonwealth

### その他のメンバーシップ

Fellow, American Anthropological Association

Association for Asian Studies (Member)

American Ethnological Society (Member)

Society for Cultural Anthropology (Member)

Japan Anthropology Workshop

### 編集委員 Editorial Duties

International Advisory Board, *Ethnos: Journal of Anthropology*, 2006-2010 年。

Editorial Board, *Studies in Anthropology & History*. Book series published by  
Harwood Academic Publishers. 1995 年 10 月より。

Editorial Board, *Anthropology and Medicine: An International Journal of Medical  
Anthropology*, 1996 年 8 月より現在。

Editorial Consultant, *Social Analysis*, 1986 年より現在。

Associate Editor, *American Ethnologist*. 1980-1984 年。

**専門:** 美意識 シンボリズム 歴史人類学 政治的／文化的ナショナリズム  
愛国主義 全体主義 社会的周辺化と不平等 民間療法 食物  
アイデンティティー 日本文化 アイヌ文化

言語: 日本語 (母国語)、アイヌ語、中国語 (読解)

### 担当授業

日本文化の人類学 象徴人類学 医療人類学 歴史人類学 理論と方法論  
言語人類学 食物人類学 ナショナリズム、愛国主義、コスモポリタニズム  
庶民の美意識

### 一般向け著書と講演

#### 一般向けの記事、対談、論評、出版物

- Der Mißbrauch der Ästhetik: Die intellektuellen Wege der Kamikaze-Flieger  
<http://haiku-steg.de> July 1, 2008 年 7 月 1 日。1-21 頁。
- Du «cru» au «frais» et «vivant» dans les cultures alimentaires au Japon. In, *Manger: Français, Européens et Américains face à l'alimentation*. Eds. By C. Fischler and E. Masson. Les Édition Odile Jacob. 2008 年。
- “Kamikaze Diaries” – Excerpts in *Eyewitness to History*, ed. By Robert Fox. The Folio Society, London, UK.
- 米大統領選「カギは分裂を超える力だ」朝日新聞。2008 年 3 月 6 日。
- 「網野先生と私」2007 年月報 5 『網野善彦著作集』第 12 巻。4-6 頁。岩波書店。
- "Le mythe gaulois." Entretien avec Emiko Ohnuki-Tierney, propos recueillis par Laurent Testot. *Sciences Humaines* 184 (2007 年 7 月)
- "Letters to the Past: Iwo Jima and Japanese Memory." A review of Clint Eastwood's "Letters from Iwo Jima." open/Democracy. 2007 年 2 月 23 日。
- 「桜の美意識軍国が利用」朝日新聞。2006 年 12 月 9 日。
- 「国中無神経と思われる」(小泉首相靖国神社参拝について) 朝日新聞。2006 年 8 月 15 日。
- "Death Missions: Can Japanese kamikaze pilots be compared with today's Islamic suicide bombers?" *New Humanist* 2006 年 9 月/10 月: 8-9 頁。
- Interview for *On Wisconsin* (2005 年春) with Michael Penn on “A Short, Tragic Bloom: Diaries reveal a different side of Japan’s kamikaze attack force.” On, *Kamikaze, Cherry Blossoms and Nationalisms*. 14-15 頁。
- “Rice as Self: Japanese Identities Through Time.” *Education About Asia* 9(3)(2004): 4-9.
- Commentary for *Current Anthropology* (2004 年 2 月) on Masamichi S. Inoue: New/Old Social Movements and the U.S. Military in Okinawa.
- 医療人類学 『テーマ 30 生命理論』 86-87 頁。教育出版企画部編。教育出版。2004 年
- 「特攻隊員、出陣学徒の死生観を見つめて」色川大吉氏との対談。2003 年。『世界』No. 718 (2003 年 9 月): 157-165 頁。
- "McDonald’s dans l’empire du Soleil-Levant." *Sciences Humaines* No. 135 (2003): 28-29

- The Call for A New Asian Identity: An Examination of the Cultural Arguments and their Implications." *Japan Programs Occasional Papers* No. 5: 8-9 頁。Carnegie Council on Ethics and International Affairs. 1994 年 3 月 31 日。
- Forward. To *Celebration of Identity: Multiple Voices in American Ritual Performance*. Pamela R. Frese, ed. Westport, CT: Greenwood Pub.
- Guest Editorial. In, *Cultural Anthropology: Perspectives on the Human Condition*. R. Lavenda and E. Schultz. West Publishing. 1987 年。
- "Ainu." *The World Book Encyclopedia*. Vol. A-I, 153 頁。Chicago: Field Enterprises Educational Corporation.

### ラジオ、テレビ、フィルム&新聞インタビュー (2001 年以降選抜ずみ)

- インタビュー「ガラスの天井」は壊したか。 撤退ヒラリーの今後。  
読売ウィークリー。2008 年 6 月 22 日。
- WPR Here on Earth with Jean Feraca. 2008 年 2 月 22 日。3:00-4:00 pm. Rice as Self, Food and Identity.
- Artline Films (Paris, France). "L'Empire du Sushi" in the series, "Global Food." France 5 (public channel). 2007 年 12 月 30 日。2:15 pm.
- CNN.com/world. 2007 年 7 月 8 日。 In, Japanese look for new meaning from kamikaze sacrifice.
- WPR Here on Earth with Jean Feraca. 2008 年 2 月 22 日。3:00-4:00 pm. Rice as Self, Food and Identity.
- WPR Here on Earth with Jean Feraca. 2007 年 5 月 30 日。3:00-4:00 pm. On Clint Eastwood's film: Letters from Iwo Jima. クリント・イーストウッドの「硫黄島からの手紙」の評。
- WPR Here on Earth, with Jean Feraca. 2006 年 11 月 9 日。 On, *Kamikaze Diaries: Reflections of Japanese Student Soldiers*. 3:00-4:00 pm.
- Edgewood Pictures. Interview in "Wings of Defeat," film on *Tokkōtai*. 2006 年 10 月 16 日。
- NPR/WAMU Kojo Nnamdi Show. On, *Kamikaze Diaries: Reflections of Japanese Student Soldiers*. 2006 年 8 月 23 日。1:00-2:00 p.m.
- BBC, "The World." On, *Kamikaze Diaries: Reflections of Japanese Student Soldiers*. Adeline Sire, producer. 2006 年 7 月 18 日。
- Australian Broadcasting Co./BBC. "Rice and Identity in Japan." 2006 年 7 月 13 日。
- BBC, "The World Today", 2006 年 7 月 11 日。 On, *Kamikaze Diaries: Reflections of Japanese Student Soldiers*, Karen Chan, Producer. 数カ国語で放送。
- BBC, Radio 4, "Thinking Allowed." On, *Kamikaze Diaries: Reflections of Japanese Student Soldiers*, 2006 年 6 月 7 日。 Torquill MacLeod, producer; Laurie Taylor, presenter.
- NPR (KCUR-FM) – On, *Kamikaze, Cherry Blossoms, and Nationalisms: The Militarization of Aesthetics in Japanese History*. 11:00-11:45 am. 2004 年 3 月 10 日。
- NHK テレビ。ねじまげられた桜について。インタビューと授業シーン

(Anthropology 940)。3月30日放映。  
WSUI – University of Iowa. Broadcast on October 14, 2002年10月14日放送。  
Dialogue with Professor S. Vlastos on, *Kamikaze, Cherry Blossoms, and  
Nationalisms: The Militarization of Aesthetics in Japanese History*.  
BBC (Horizon) special on "Rice." 2001年4月16日。30分。